

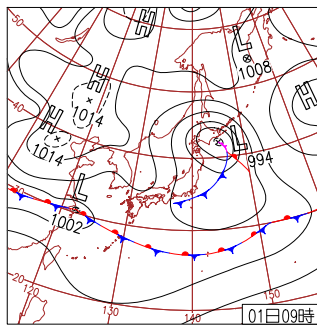
日々の天気図

No. 173

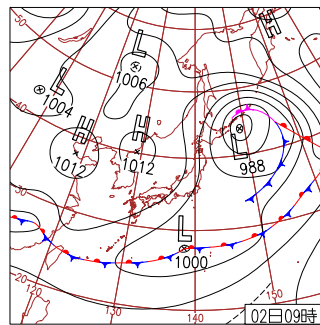
2016年 6月

- ・16日、利根川水系取水制限、異例の6月開始。北海道で震度6弱。
- ・19～30日、西日本中心に大雨。宮崎県えびので期間降水量1210.5mm。20～23日は記録的短時間大雨情報、河川の氾濫危険水位超え等相次ぐ。
- ・20日、岩手県で竜巻。強さの判定に日本版改良藤田スケール初適用。

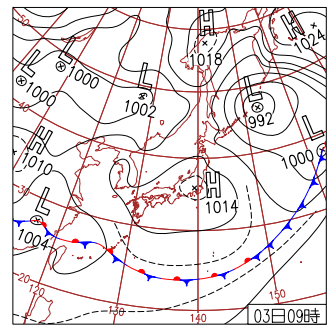
(気象庁予報部予報課)



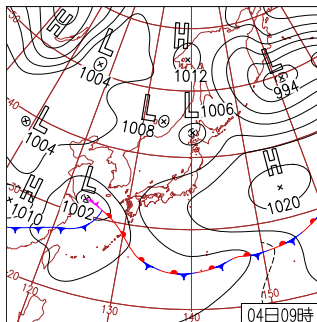
1日(水)九州南部と北日本で雨
前線の影響で九州南部・奄美は雨。鹿児島県沖永良部で74.5mm/1h。寒気を伴う低気圧の影響で北陸～北日本は雨や曇り。九州南部や北陸～北日本では最高気温が4月並の所も。



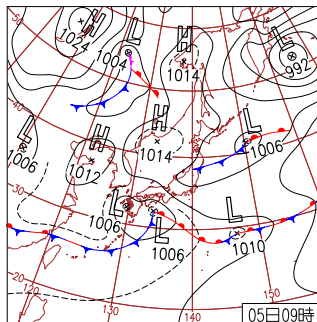
2日(木)上空に強い寒気入る
沖縄・奄美は梅雨前線による曇りや雨。低気圧は千島近海へ。寒気入り北陸～北日本は曇りや雨。西日本～東海・関東は晴れ。北日本の最高気温は4月並、平年差-10℃以下の所も。



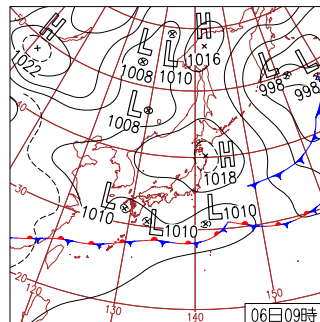
3日(金)長野県菅平で-1.9℃
高気圧に覆われ西～東日本では晴れ。上空の寒気や放射冷却の影響で最低気温が6月の低い方の1位更新多数。岐阜・長野県でも氷点下の朝。東京で12年ぶりの6月の乾燥注意報。



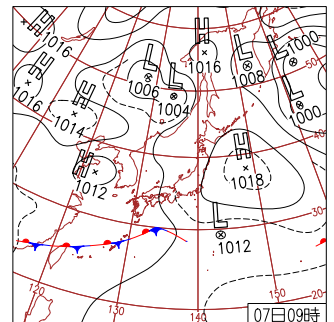
4日(土)九州から雨域拡大
東シナ海の低気圧に伴う雨域が九州から拡大しながら東進。九州南部、九州北部、四国、中国、近畿、東海の梅雨入りを発表。北日本は寒気を伴う低気圧の通過で雨。



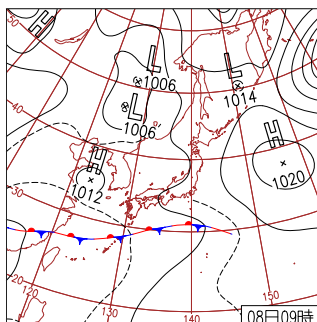
5日(日)関東甲信梅雨入り発表
前線や低気圧の影響で西日本～東海・関東まで雨。北海道を通過した低気圧の影響で北日本は朝まで一部で雨、日中は北陸～北日本にかけて概ね晴れ。



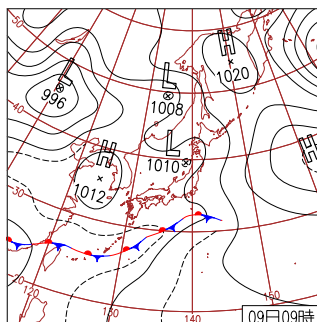
6日(月)南西諸島で強い雨
高気圧が北日本から三陸沖へ移動。北日本は晴れ、その他も晴れ間が広がったが、関東は曇り、低気圧や梅雨前線の影響で沖縄～九州は次第に雨。沖縄は雷を伴い強く降った所も。



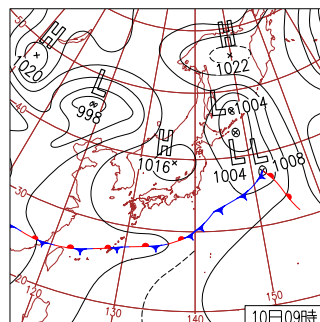
7日(火)四国で非常に激しい雨
梅雨前線の影響で沖縄・奄美や西日本で雨。沖縄～九州は次第に天気回復したが、高知県佐喜浜で日降水量268mmなど各地で大雨。東日本も曇りや雨。北日本は概ね晴れ。



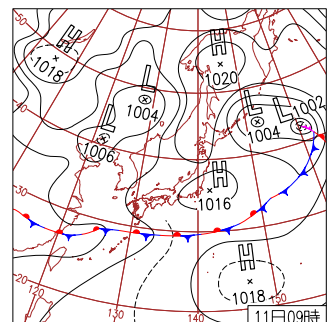
8日(水)那覇でクマゼミ初鳴
梅雨前線は沖縄～日本の南に停滞。本州付近は湿った空気が流れ込む。全国的に曇りや雨の所が多く宮崎県日向43mm/1hなど西日本で激しい雨。北陸は晴れて真夏日も。



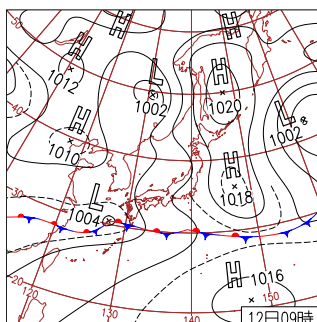
9日(木)全国的に雨
気圧の谷の通過により全国的に雨。西日本を中心に激しい雨となり、広島県佐伯湯来の33mm/1hは6月の1位の記録更新。広島市など4都市でアジサイ開花。



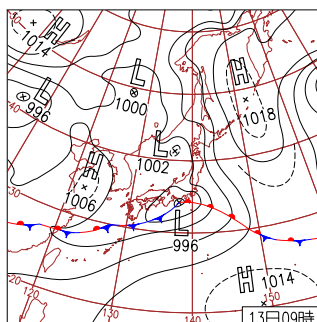
10日(金)東北南部でも真夏日
梅雨前線が停滞する沖縄・奄美は雨。低気圧に近い北海道は初め雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。東北南部以南の158地点で真夏日。西日本で大気不安定となり、激しい雨も。



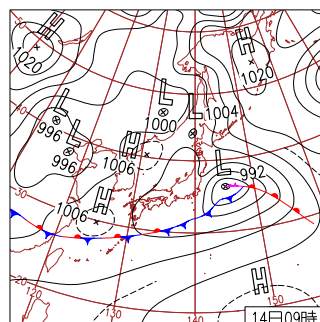
11日(土)連日の真夏日
梅雨前線や気圧の谷により沖縄～九州南部で雨。鹿児島県笠利64mm/1h。西日本～北陸の一部で雨や雷。東～北日本中心に高気圧に覆われ晴れ、東北～九州の179地点で真夏日に。



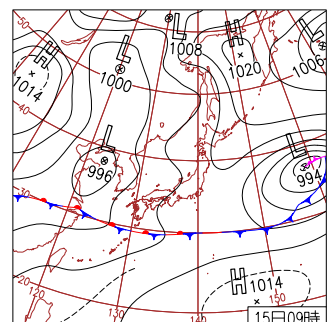
12日(日)沖縄～西日本中心に大雨
南岸の前線に低気圧が発生し東進。沖縄・奄美は激しい雨、九州南部から次第に雨域広がり夜には東日本まで。高知県佐喜浜で日降水量199mm。茨城県で震度4、熊本県で震度5弱。



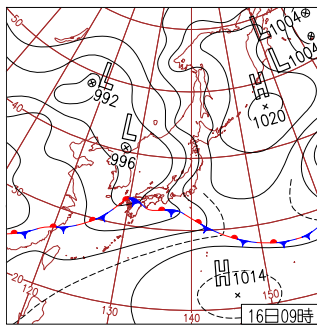
13日(月)北陸・東北梅雨入り発表
前線を伴った低気圧が南岸を東北東進。全国的に曇りや雨だが西日本は午後、次第に晴れ。オホーツク海高気圧の影響で最高気温が東・北日本で4月並、北海道は10℃以下の所も。



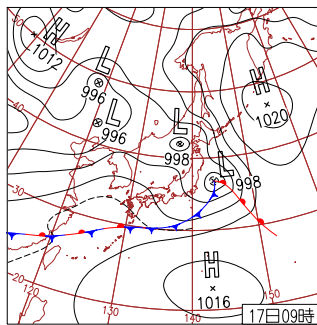
14日(火)沖縄で非常に激しい雨
南西諸島では前線の影響で雨、沖縄県糸数で54.5mm/1h。西～東日本では曇りや晴れ、一部で雨も。北日本では気圧の谷の通過で曇りや雨。埼玉県熊谷市でシオカラトンボ初見。



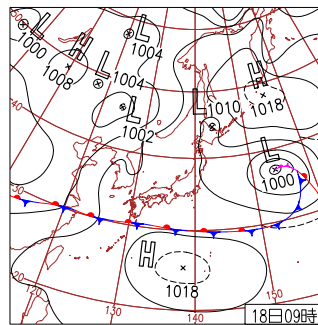
15日(水)奄美で激しい雨
前線の影響で南西諸島は雨。鹿児島県諏訪之瀬島で44.5mm/1h。西日本や東～北日本の日本海側は概ね晴れて真夏日、東～北日本の太平洋側は曇りで最高気温は4月並の所も。



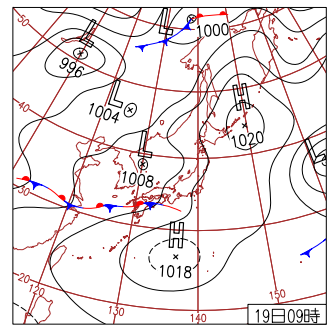
16日(木)北海道函館市で震度6弱
梅雨前線が北上し南岸を低気圧東進。高気圧に緩やかに覆われた沖縄では、晴れて梅雨明け発表。その他は全国的に曇りや雨。鹿児島県志布志で46.5mm/1hなど九州南部で激しい雨。



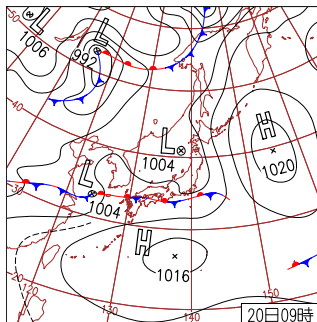
17日(金)北海道で大雨
低気圧接近に伴って南から湿った空気が入ったため、北海道太平洋側で日降水量100mmを超え、釧路155mmなど6月の1位更新。梅雨明けした沖縄と関東・東海などで真夏日。



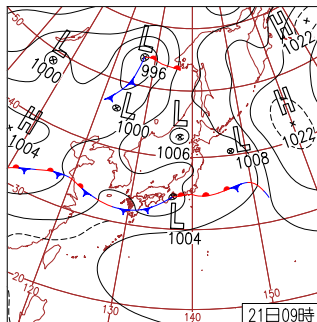
18日(土)奄美梅雨明け発表
太平洋高気圧が強まる。梅雨前線の活動が弱まり北日本を除き概ね晴れ。埼玉県鳩山35.2℃、群馬県館林35.1℃は今年全国初の猛暑日。真夏日も約3割の269地点で、今年最多。



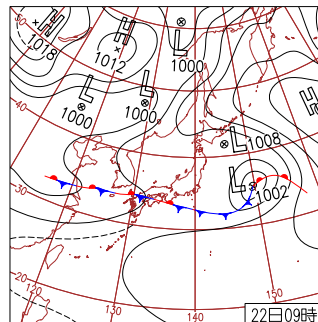
19日(日)九州南部中心に大雨
梅雨前線の活動が活発で、西～東日本、北日本に雨域拡大。熊本県牛深の83.5mm/1hをはじめ、鹿児島県輝北で77mm/1h、日降水量252mmなど6月の1位の記録を更新する大雨。



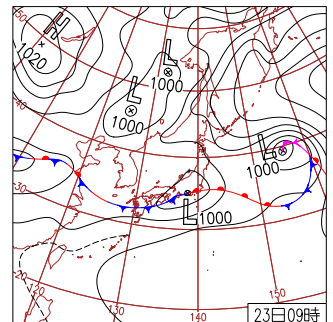
20日(月)熊本・長崎で猛烈な雨
前線活発で最大1時間降水量が熊本94mmなど史上1位。熊本県甲佐123.5mm/1hは翌日の更新で同2位。東～北日本で雷や突風を観測。前橋の最大瞬間風速29.1m/sは6月1位。



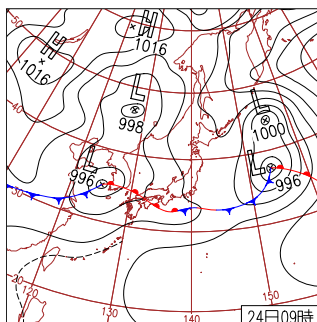
21日(火)九州で記録的な大雨
引き続き前線活発で前線上を低気圧東進。熊本県甲佐で150mm/1hで史上1位、日本歴代4位を記録するなど九州で猛烈な雨。高知県室戸岬最大瞬間風速34.1m/s。北海道で震度4。



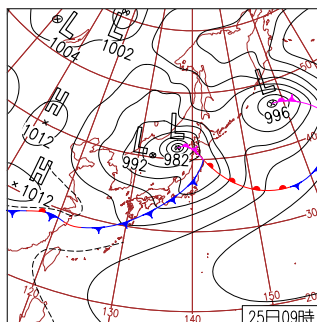
22日(水)西日本で大雨続く
梅雨前線が西日本～東海に停滞し、九州を中心に大雨。日降水量が福岡県大牟田で史上1位の300mm、長崎県佐世保で6月1位の266.5mm。沖縄・奄美や北日本日本海側は晴れ。



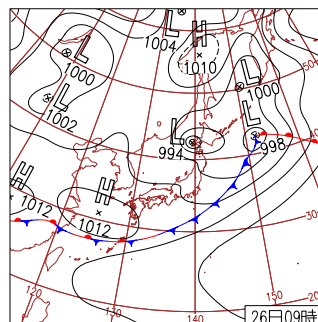
23日(木)西日本の天気回復
梅雨前線上の低気圧が西日本から日本の東へ。山口県玖珂51.5mm/1h、静岡県網代50mm/1hの非常に激しい雨。午後は前線南下し西日本～関東で5日ぶりに広範囲で晴れ。



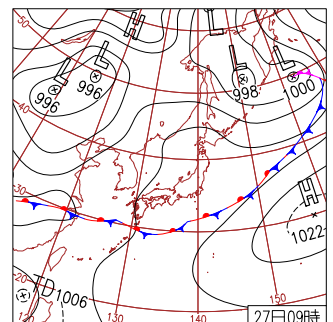
24日(金)前線、再び活発化
西日本で梅雨前線活発、前線上の低気圧が日本海へ。中国～近畿中心に激しい雨で、岡山県佐屋36mm/1hなど6月の記録更新。横浜市でニイニゼミ平年より20日早く初鳴。



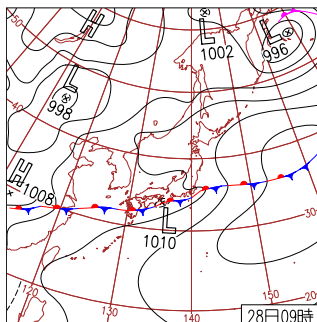
25日(土)低気圧が日本海で発達
暖かく湿った空気の流入で西～北日本では局地的な雨や雷。三重県上野50.5mm/1h。京都府京北49.5mm/1h、北海道カルルス日降水量185mmなど6月の1位更新。長野県で震度4。



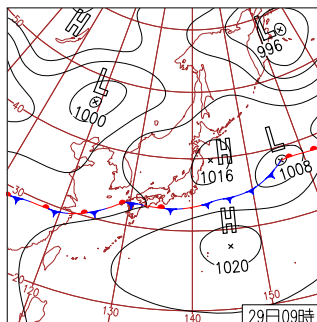
26日(日)梅雨前線が南下
南西諸島は前線停滞し雨。北海道を低気圧が東進し北陸以北も雨、その他は概ね晴れ。沖縄県栗国55mm/1h、福井県三国42mm/1hは6月の1位。青森県八戸で最大瞬間風速26.4m/s。



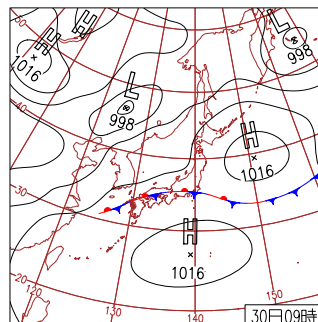
27日(月)九州南部再び激しい雨
西日本に梅雨前線・低気圧が接近し西から次第に雨。夜には東海や北陸まで雨。関東～東北は晴れのち曇り。北海道は晴れ。沖縄は晴れて暑い。九州では最高気温が4月並の所も。



28日(火)梅雨前線活発
日本の南岸に前線が停滞し、前線上の低気圧が東北東進。鹿児島県溝辺では75.5mm/1hの非常に激しい雨。宮崎県えびのと熊本県阿蘇山では今月の降水量が1000mm超え。



29日(水)九州で非常に激しい雨
北日本は概ね晴れ。東日本は曇りで午後から雨。西日本は梅雨前線の影響で大雨。鹿児島県輝北61.5mm/1h、熊本県山都61mm/1hなど両県で非常に激しい雨。熊本県で震度4。



30日(木)前線、本州付近に停滞
西日本の太平洋側は雨が続き、気圧の谷の影響を受けた北陸～東北も雨。鹿児島県内は鹿屋で6月の1位となる66mm/1hなど各地で非常に激しい雨。北海道は晴れて真夏日の所も。